

第199回講演会
【開催：2017年5月11日(木)】

主催 中国地区化学工学懇話会
環境共生スマート材料研究拠点 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/ru/aboutcore/PRI/smartm>

下記の要領で講演会を開催します。多数の方のご参加を頂きますようお願い致します。

記

日時：2017年5月11日(木) 16:00～18:00
場所：広島大学工学部 117講義室
交通：山陽本線西条駅下車、バス15分、大学会館6前下車
山陽新幹線東広島駅下車、タクシー10分
広島バスセンターから直行バス約1時間、大学会館前下車

講演：かご型化合物を用いるハイブリッドの調製と性質

講師：郡司 天博 先生
(東京理科大学理工学部先端化学科 教授)

講演内容：

金属アルコキシドなどの加水分解重縮合により得られるポリメタロキサンを前駆体としてセラミック材料を調製する方法はゾル・ゲル法として知られている。ゾル・ゲル法が提唱されてから35年が過ぎており、セラミックスの低温合成法の一つとして様々な材料合成に応用されているが、その過程で生成する無機高分子は十分に解析されているとは言えない。ゾル・ゲル法はプロセス制御が鍵となる材料調製法であり、有機金属化学や高分子化学を始めとする総合化学として位置づけられる。

本講演では、金属アルコキシドの加水分解・重縮合過程に着目して、無機高分子の生成と反応制御の観点からゾル・ゲル法の基礎を紹介する。

また、その応用として、かご型シルセスキオキサンに代表されるシロキサン系かご型化合物を始めとして、ホスファチタノキサン結合からなる新奇なかご型化合物の合成と、それらを用いた有機-無機ハイブリッドの調製と性質について紹介する。

参加費：無料

申込先：FAX または電子メールでお申し込み下さい。

中国地区化学工学懇話会

TEL 082-424-7718, FAX 082-424-5494, E-mail: ysasa@hiroshima-u.ac.jp